

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公表番号】特表2001-508336(P2001-508336A)

【公表日】平成13年6月26日(2001.6.26)

【出願番号】特願平10-530292

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 17/00

A 6 1 B 17/12

【F I】

A 6 1 B 17/00

A 6 1 B 17/12 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月24日(2004.12.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

平成16年12月24日

特許庁長官 小 川 洋 殿

## 1. 事件の表示

平成10年特許願第530292号

## 2. 補正をする者

名称 マイオコール, インコーポレイティド

## 3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル

青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



## 4. 補正対象書類名

明細書及び請求の範囲

## 5. 補正対象項目名

明細書、発明の名称及び請求の範囲

## 6. 補正の内容

- (1) 発明の名称を『心臓を治療するための装置』に補正します。
- (2) 明細書第7頁14行目の「図10」を『図20』に補正します。
- (3) 明細書第8頁下から2行目の「引っ張り部材…アンカ20」を『引っ張り部材18と、互いに対向して配置されたアンカ20と』に補正します。
- (4) 明細書第12頁7行目、8行目、及び12行目の「図7」をそれぞれ『図17』に補正します。



(5) 明細書第12頁19行目、及び21行目の「図9」をそれぞれ『図19』に補正します。

(6) 明細書第13頁12行目の「引っ張り部材38」を『引っ張り部材18』に補正します。

(7) 明細書第16頁4行目の「図32は図32で」を『図32は図31で』に補正します。

(8) 請求の範囲を別紙の通り補正します。

#### 7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通

### 請求の範囲

1. 心臓を治療するための装置において、  
心室の壁に隣接配置されるべく構成された受動部材と、  
該受動部材に結合されて該心室の壁に係合するアンカ機構と、  
を具備し、  
該心室のすべての内側部位を流体が直接的に流通し続けるように、心室の壁の部分を互いに引き寄せるべく構成されている装置。
2. 少なくとも拡張期に前記心室の壁の部分を互いに引き寄せるべく構成されている請求項1に記載の装置。
3. 心周期を通じて前記心室の壁の部分を互いに引き寄せるべく構成されている請求項1に記載の装置。
4. 前記心室の壁の部分が互いに引き寄せられる量が、心室を横切って延びる前記受動部材の長さにより定まる請求項1に記載の装置。
5. 心臓を治療するための装置において、  
心室の壁の複数部分に隣接配置されるべく構成された受動部材と、  
該受動部材に結合されて該心室の壁に係合するアンカ機構と、  
を具備し、  
該心室のすべての内側部位を流体が直接的に流通し続けるように、心室の形状を変更すべく構成されている装置。
6. 少なくとも拡張期に前記心室の形状を変更すべく構成されている請求項5に記載の装置。
7. 心周期を通じて前記心室の形状を変更すべく構成されている請求項5に記載の装置。
8. 前記心室の形状が変更される量が、心室を横切って延びる前記受動部材の長さにより定まる請求項5に記載の装置。
9. 心臓を治療するための装置において、  
心室の壁の複数部分に隣接配置されるべく構成された受動部材と、  
該受動部材に結合されて該心室の壁に係合するアンカ機構と、  
を具備し、

該心室のすべての内側部位を流体が直接的に流通し続けるように、心室の半径を減少すべく構成されている装置。

10. 少なくとも拡張期に前記心室の半径を減少すべく構成されている請求項9に記載の装置。

11. 心周期を通じて前記心室の半径を減少すべく構成されている請求項9に記載の装置。

12. 前記受動部材が互いに対向する第1及び第2の端部を含み、前記アンカ機構が、これら第1及び第2の端部のそれぞれに設けられたアンカ機構を含んでなる請求項1, 5, 9のいずれか一項に記載の装置。

13. 前記受動部材が、前記心室を横切って配置されるべく構成された引っ張り部材である請求項1, 5, 9のいずれか一項に記載の装置。

14. 前記心室の半径の減少される量が、心室を横切って延びる前記部材の長さにより定まる請求項9に記載の装置。

15. 前記受動部材が、前記心室を横切って配置されるべく構成された複数の部材である請求項1, 5, 9のいずれか一項に記載の装置。

16. 前記アンカ機構が、前記心室の外面に係合すべく構成されている請求項1, 5, 9のいずれか一項に記載の装置。

17. 前記受動部材が、前記心室の外部に位置し続けるようになっている請求項1, 5, 9のいずれか一項に記載の装置。